

公設学童
VS
アフタースクール
輝育塾
比較ガイドブック



ご挨拶

小学校に入学して、1か月。

新しい環境に挑戦し、日々成長を続けるお子さまの姿に、嬉しさと、そして少しの不安を抱えながら見守ってこられたことと思います。

放課後の預け先として選んだ「公設学童」。

地域にとって大切な居場所であり、安心して子どもを預けられる場として、長年支えられてきた仕組みです。

けれど実際に通い始めると、

「安全に預かる」という役割にとどまる現実には、どこか物足りなさを感じる瞬間があるかもしれません。

- ・ 一人ひとりの個性や成長に、十分寄り添えているだろうか
- ・ 毎日の時間が、ただ過ぎていくだけになっていないだろうか
- ・ 子どもたちの可能性をもっと広げる場所が、他にあるのではないか

子どもたちの今は、未来へとつながっています。

放課後という毎日の積み重ねが、やがて「自分らしく未来を切り拓く力」へと変わっていきます。

アフタースクール輝育塾は、

「ただ預かる」だけではない、

「未来を育む放課後」を本気で考え、実践している場所です。

このガイドブックでは、公設学童保育とアフタースクール輝育塾の違いを、実際の保護者の声や事例を交えながら、わかりやすくご紹介します。

今、何を選ぶかで、きっと未来が変わる。

お子さまのかけがえのない時間に、最高の選択を。



目次

1. はじめに	4
2. 公設学童保育の特徴と今後の可能性	6
3. アフタースクール輝育塾とは？	7
4. 比較表	9
5. 利用者様の声	10
6. 輝育塾が選ばれる“納得”の理由	13
7. 資料請求・個別説明会のご案内	14

公設学童 VS 輝育塾



1. はじめに

• 公設学童とアフタースクール、それぞれの役割とは？

公設学童は保育の場としての役割が中心なのに対し、アフタースクールは保育の場としての役割はもちろん、学びや体験を通じて子どもの成長を支える場としての役割も担っています。

• 公設学童を利用する保護者が抱えるリアルな悩み

• 預かり時間が短く、仕事との両立が難しい

例：18時までには迎えに行かないといけませんが、仕事の終了時刻と合わず毎日ギリギリで焦る。

• 延長保育が有料で、しかも19時までと限られている

例：繁忙期には延長しても間に合わず、結局祖父母などに頼ることが多い。



• 学習支援がほとんどなく、宿題を見てもらえない

例：帰宅後に親が宿題を見なければならず、夜の時間がバタバタする。



• スタッフの人数が少なく、子ども一人ひとりへの対応が難しい

例：困っていても先生が目が届かず、子どもが「今日はずっと一人で遊んでた」と話す。



- 異年齢交流の機会が乏しく、刺激が少ない

例：同じ学年の子とばかり過ごし、遊びが単調になっている。

- イベントや特別活動が少なく、放課後の過ごし方が単調

例：毎日同じ教室で自由時間を過ごすだけで、学びや体験の場がない。

- 急な休校・学級閉鎖への柔軟な対応が難しい

例：インフルエンザでの学級閉鎖時、預かり対応がなく仕事を休まざるを得なかった。



- 情報共有が少なく、子どもの様子が見えにくい

例：今日の出来事や様子についての報告がほとんどなく、子どもの様子が分かりにくい。

- 習いごととの両立が難しい

例：学童から習い事への移動や時間調整が難しく、どちらかを諦めざるを得ない。

•



2. 公設学童保育の特徴と今後の可能性

公設学童保育は、地域の小学生に対して放課後の安全な居場所を提供する公的なサービスです。利用料金が安く、一定の条件を満たせば多くの家庭が利用しやすい点が魅力ですが、以下のような特徴と今後の可能性が考えられます。

特 徴	今後の可能性
・ <u>低料金で利用できる</u>  月額数千円程度で利用可能なため、経済的な負担が少なく、共働き家庭にとって心強い存在です。 ・ <u>地域密着型で安心感がある</u>  学校内やその近隣で運営されている場合が多く、通学との動線もスムーズです。 ・ <u>基本的な生活の場を提供</u>  安全な空間で、放課後を安心して過ごすための最低限の見守りや遊びの場が確保されています。	・ <u>預かり時間が短い</u> 通常は18時までの預かりが多く、延長しても19時まで。フルタイム勤務の保護者にとっては対応が難しい場合があります。今後、保護者の多様な勤務形態に対応するため、預かり時間の柔軟性が求められるでしょう。 ・ <u>学習支援がほとんどない</u> 宿題をする時間はあっても、内容の確認やサポートは受けられず、家庭でのフォローが必要になります。子どもたちの学習意欲を高めるために、学習支援の充実が期待されます。 ・ <u>職員数や配置の制限</u> 一人の職員が多くの子どもを見るため、個々への丁寧な対応やきめ細かなケアが難しい状況があります。今後、職員配置の最適化により、子ども一人ひとりの対応力が向上することが望まれます。 ・ <u>活動内容が限定的</u> 自由遊び中心で、創造的な学びや体験型の活動はあまり行われていません。子どもたちの興味関心を広げるために、多様な活動内容の導入が期待されます。 ・ <u>急なトラブルや休校時の対応に限界がある</u> インフルエンザなどの学級閉鎖時や、学校行事による変則日程の際、柔軟な対応ができないことがあります。今後、急なトラブルや休校時にも対応できる体制の整備が求められます。

こうした特徴と課題を理解した上で、家庭のニーズに合った放課後の選択肢を検討することが大切です。

3. アフタースクール輝育塾とは？

アフタースクール輝育塾は、福岡を拠点に、子どもたちの学びと成長を総合的に支援する創業21年を迎える民間学童保育施設です。単なる「預かり」ではなく、学習習慣の定着から情緒面のサポート、さらには未来を見据えた能力開発まで、多角的なプログラムを提供しています。

主な特徴①：

・ 学習習慣の定着と基礎学力の強化

宿題のチェックと指導を通じて、家庭での負担を軽減し、子どもたちの学習習慣を育みます。また、読書の習慣化により、語彙力や表現力、創造力を高めます。



・ 読解力を中心とした基本能力の養成

国語や算数のドリル学習を通じて、読解力を強化し、情報的確に理解・活用する力を育てます。英語や硬筆の指導も行い、総合的な学力向上を図ります。



・ 小さな成功体験の積み重ねによる積極思考の養成

「ものしり博士チャンピオン大会」や「100マス計算検定」などのイベントを通じて、子どもたちに自信と達成感を与え、積極的な学びの姿勢を育てます。



・ 多彩な体験活動とイベント

近隣の公園での運動遊びや、工場見学、料理体験、季節ごとのイベントなど、五感を使った体験を通じて、子どもたちの社会性や創造力を育みます。



・ 未来を見据えた能力開発プログラム

プログラミング講座や速読解力・思考力トレーニングなど、これからの社会で求められるスキルを育成するオプション講座も充実しています。



主な特徴②：

- **柔軟な保育時間と充実したサポート**

平日は放課後から21時まで、延長保育は22時まで対応。
土曜や長期休暇中も早朝から夜まで利用可能で、働く保護者のニーズに応えます。



- **突然の臨時休校や学級閉鎖にも柔軟に対応**

台風やゲリラ豪雨による小学校の臨時休校や、インフルエンザ流行による学級閉鎖にも柔軟に対応。朝から教室を開け、お子様を終日見守ります。



- **個別送迎サービス**

サッカー、そろばんなど他の習い事教室への送迎や、怪我や治療のための通院支援を、輝育塾スタッフが個別に行っています。



アフタースクール輝育塾は、子どもたちの「学びたい」「成長したい」という意欲を引き出し、保護者の皆様の子育てを力強くサポートします。公設学童では得られない、質の高い教育と柔軟なサービスを提供しています。



比較表

項目	公設学童保育	アフタースクール輝育塾
預かり時間 	平日17～19時まで（終日保育時は8時から開室）	平日最大 22時まで 対応 終日保育時は 7時30分 から開室 （事前予約で 7時 開室可）
学習支援 	宿題支援（声掛けのみ）	宿題支援＋ 基礎学習指導（国、算、英）
課外活動 	ほぼなし	五感で学ぶ体験型活動あり
送迎サービス （小学校、自宅、他の習い事等）事 	なし	あり （自宅、他の習い事送迎はオプション）
料金 	低価格	相応の費用だが手厚い支援
臨時休校への対応 （台風、豪雨、学級閉鎖等） 	なし	基本的に終日保育対応
保護者会等の出事 	あり	なし

5. 利用者様の声（エピソード紹介）

【エピソード1】 公設学童から輝育塾へ——“学習の習慣化”が子どもを変えた

小学校入学を機に、息子を公設学童に通わせ始めました。最初は「とりあえず安心して預けられればいい」と思っていたのですが、通い続けるうちに「楽しくない」「今日はずっと暇だった」といった息子の言葉が増え、次第に不安を感じるようになりました。宿題も学童ではほとんど手をつけず、帰宅後に親が対応するのが当たり前になっていました。仕事で疲れて帰った後に勉強を見なければならず、家庭内も慌ただしく、親子ともにストレスの多い日々でした。

そんな時に出会ったのが「アフタースクール輝育塾」でした。見学に行った際、教室の雰囲気がとても落ち着いており、子どもたちが自ら机に向かって学習している姿に驚きました。スタッフの方々が子ども一人ひとりに目を配り、声をかけながら丁寧に対応している姿も印象的でした。「ここなら安心して預けられる」と感じ、公設学童からの乗り換えを決めました。

通い始めてすぐに息子に変化が現れました。特に感じたのは、「学習の習慣化」が自然に身についてきたことです。決まった時間に宿題に取り組み、その後は読書やドリル学習にも自主的に取り組むようになりました。以前は「勉強やりたくない」とぐずっていた息子が、今では「今日はここまで進んだよ」と嬉しそうに話してくれます。

さらに、知的好奇心を刺激する「ものしり博士チャンピオン大会」や季節ごとのイベントにも積極的に参加し、学ぶことがどんどん好きになっていきました。

アフタースクール輝育塾は、単なる預かりではなく、子どもが自ら学び、自信を持って成長していける場所です。放課後の過ごし方で、子どもの未来は大きく変わると実感しています。



【エピソード2】たった一度の体験が、息子の未来を切り拓いた——母として見守った成長の記録

息子が小学校に入学した年、私はフルタイムの仕事と子育ての両立に悩みながら、「ただ預けるだけでなく、しっかり成長も支えてくれる場所」を探していました。そんな時に出会ったのが、アフタースクール輝育塾です。

息子は明るくて元気な子でしたが、興味のあることにはとことん集中する反面、飽きやすい一面もありました。そんな息子が、毎日「楽しかった！」「今日も100マス検定がんばったよ！」と話してくれるようになったのは、輝育塾のおかげです。

そして、小1の冬に初めて体験した「アイススケート」が、息子の人生を大きく変えることになりました。氷の上を滑る楽しさに目を輝かせ、それからというもの、毎年スケートを楽しみにするようになったのです。

小学6年生のある日、スケートリンクでたまたま練習していたアイスホッケーチームの子たちから、「君、うまいね。チームに入らない？」と声をかけられました。その一言に背中を押され、息子はホッケーの世界に飛び込みました。

中学以降は、早朝から練習に通いながらも勉強も手を抜かず、県内の進学校へ進学。その後は九州の有名大学に進み、大学でもホッケーを続けました。

息子が社会人になる年、私は心から感謝の気持ちを込めて輝育塾に年賀状を送りました。「この子の人生は、輝育塾のおかげでとても充実したものになっています」と。

たった一度の体験が、子どもの未来を変える——それを実感した私だからこそ、自信を持って言えます。アフタースクール輝育塾は、ただの学童ではありません。子どもが夢中になれる“きっかけ”と“本物の体験”が、ここにはあります。



【エピソード3】学級閉鎖の朝、心から思った「輝育塾に入れておいて本当によかった」

私は夫とともに県の関係機関でフルタイム勤務をしており、二人の娘を育てています。忙しい毎日、放課後の預け先をどうするかは常に大きな課題でした。そんな中で出会ったのがアフタースクール輝育塾です。信頼できる環境と柔軟な対応力に惹かれ、上の子は小1から、下の子も続けて同じく小1から通わせていました。

ある冬の日のことです。長女が小学校2年生のとき、インフルエンザが流行していた最中、突然学校からのメールが届きました。「明日から3日間、学級閉鎖になります」——その瞬間、私は頭が真っ白に。翌日も朝から会議が詰まっており、急な休みにどう対応すればいいのか分からず、焦りでいっぱいでした。

そんなとき、ふと思い出したのが輝育塾の「臨時休校対応」サービスのこと。半信半疑で電話をかけてみると、スタッフの方が明るくこう言ってくれました。「はい、学級閉鎖ですね。お子様が元気で、ご家族に感染者がいなければ、朝からお預かりできますよ！」

その言葉に、どれほど救われたかわかりません。仕事も娘の安心も両方守れた瞬間でした。あの日ほど、「輝育塾に入れておいて本当によかった」と心から感じたことはありません。

その後も、姉妹二人とも卒業まで安心して通わせ続けました。輝育塾は、学習の習慣化だけでなく、働く親にとって“いざというときに本当に頼れる存在”です。放課後も、突然の休校日も、子どもたちにとっては安心と成長の時間。私たち家族にとって、なくてはならない場所でした。



6. 輝育塾が選ばれる“納得”の理由

①「安全・学習・成長」がすべて揃う施設であること

アフタースクール輝育塾は、子どもたちの放課後に「安全」「学習」「成長」のすべてをバランスよく提供する、唯一無二の施設です。

安全面では、少人数制のきめ細やかな見守り体制と、長時間対応可能な柔軟な預かり時間によって、保護者が安心して仕事に専念できる環境を整えています。

学習面では、宿題のサポートはもちろん、ドリル学習や読書時間を通じて「学習の習慣化」が自然に身につくよう工夫されています。

また、単なる詰め込みではなく、子どもの理解度に合わせた声かけや励ましによって、学ぶ意欲そのものを育てていきます。

さらに、成長面では、工作・実験・スポーツ・社会見学などの五感を使った体験活動を通じて、学校では得られない“生きる力”を育む取り組みが満載です。

こうした多面的な教育環境により、子どもたちは毎日を充実して過ごし、学びと経験を通じて確かな成長を遂げています。



②親子で「安心」できる選択肢であること

働く家庭にとって、放課後の過ごし方は子育ての大きな不安要素の一つです。そんな中、アフタースクール輝育塾は、親も子も心から「安心」できる選択肢です。

子どもにとっては、信頼できる大人に見守られながら、安全な環境で過ごせることに加え、毎日の学習や楽しい体験活動を通して、自己肯定感や自信を育むことができます。

友だちとの関わりやスタッフとの信頼関係の中で、社会性も自然と身につきます。

一方で保護者にとっては、長時間の預かりや急な休校対応といった柔軟なサポート体制があることで、予期せぬ事態にも対応できる安心感があります。さらに、子どもの様子や学習状況がしっかり共有されることで、家庭との連携もスムーズに図れます。



「ただ預けるだけでなく、信頼して任せられる場所がある」という事実が、親の心の余裕を生み出します。輝育塾は、子どもの放課後を「安心な未来」へとつなぐ、大切な選択肢です。

7. 資料請求・個別説明会のご案内

☎ お問い合わせ先：092-926-7222

📄 お申込み窓口：



お気軽にお問い合わせください！

株式会社輝育カンパニー

〒818-0022

福岡県筑紫野市筑紫駅前通1丁目21

クローバービル壱番館102号

H P http://kiiku_company.com

アフタースクール 輝育塾



輝育塾筑紫教室

筑紫野市筑紫駅前通1丁目21

クローバービル壱番館101号

TEL:092-926-7222



輝育塾春日教室

春日市小倉2丁目149-1

サンヒルズ小倉101号

TEL:092-502-3275